



きたなかぐすくぞん

北中城村

議会だより

News from
Kitanakagusuku
village council

令和5年11月臨時議会
令和5年12月定例議会

108号
2024年2月発行



議会HPは
こちらから
Check!

～QRコードの読み取り方法～
(1)カメラアプリや
QRコード読み取りアプリを起動する
(2)カメラをQRコードに向ける
(3)表示されたリンクを押す
※機種によって操作方法が異なります。

目次

- 第1回北中城村議会報告会
意見交換会……………2～3P
- 令和5年度補正予算
陳情・意見書等……………4P
- 一般質問一覧表……………5P
- 一般質問……………6～15P
- 議員報酬・編集後記……………16P

とよ
天に鳴響む大主
明けもどろの花の
咲い渡り
あれよ 見れよ
清らやよ
又地天鳴響む大主
明けもどろの花の

「おもろそうし:巻十三
うちいではあがるゑとの節」より

◇今回の議会報告会・意見交換会いかがでしたか？

<良かった>19名

- ・議会傍聴は敷居が高いが、この方法は良い。
- ・各委員会の報告や住民から質問も事前に受け付けて丁寧な対応でした。
- ・村議の方の話を直接伺う機会はあまり無かったので良い機会でした。今後も続けて頂きたい。
- ・初めて参加しました。議会はネットで見ていますが興味のある質疑しか見ないので、他のは知らなくて報告会で知ったので、次回もあれば参加したいです。
- ・議会での内容、また村民の意見を伝える場を提供してもらえたのでありがたい。

<普通>12名

- ・まず机を用意してほしい。全体の所感としては、あたりさわりのない印象。配布資料は事前にWeb上等に載せて当日は質疑応答のみの時間にするとより良いと思う。このアンケートもQRコード等でWeb化して欲しい。
- ・報告会、意見交換会とあるが双方向というよりは一方向の毛色が強く、意見交換する場が少なかったのが少し物足りなかった。
- ・ワークショップ的なやり方も住民と身近になると思うので、報告会以外でもふれあう機会を設けてください。
- ・忙しいと思いますが、今の時間帯と休日など2日の開催があるといい。

<悪かった>4名

- ・議会報告会と聞いて来ましたが、行政報告会ではないか?と感じました。たとえば「地元自治会の声を元に〇件の一般質問をした。」とか「〇〇事業(案)促進のため〇回会議をして議会で提言した。」など。議会・議員の活動についての報告がほぼないと感じました。あと住民からの事前質問に対する時間が短いと感じました。



◇議員の説明・内容についていかがでしたか？

<良かった>5名

- ・委員長で不足の説明を各議員がカバーして詳しく説明しているのがよかった。

<普通>24名

- ・住民がわからなさそうな文言については軽くでも説明が欲しい。行政用語であったり事業名であったり知らないものもあるので。
- ・もっと住民代表、村のリーダー的な答えが欲しい。最後のあいさつで「人と人の点と点を結ぶ役割」など今後の実際の行動に期待する。
- ・議会報告会ですので、議会で決まった事を報告して個人の意見はしない。ここを徹底してほしいです。

<悪かった>4名

- ・個人差が感じられた。
- ・最後の質問は、自治会の立ち上げに向けて議会として、議員として草の根を広げる運動をどうやっていくのか?という趣旨だと思います。声を集めて当局に投げるではあまりにも無責任。何もやらないと言っているのと同じだと感じます。

※なお、議会全体ではなく個人の主観的な質問への回答は差し控えております。

第1回 北中城村議会報告会・意見交換会を開催



【テーマ】

- ①9月定例議会の報告
- ②事前質問申し込みによる意見交換会

【アンケート結果】

参加者:43名
(30代3名、40代6名、50代12名、
60代6名、70代7名)
アンケート回収数:36名
事後意見:1名



令和5年第1回議会報告会・意見交換会総括

北中城村議会では、村民に開かれた議会を目指し、日頃の議会活動を多くの村民にお知らせすると共に、村民の皆様のご意見をお伺いするため、令和5年11月2日(木)19時~20時半、北中城村中央公民館大ホールにて第1回北中城村議会報告会・意見交換会を開催した。

この議会報告会・意見交換会の開催は、令和4年6月に制定した議会基本条例を元として、情報公開の推進と村民にわかりやすく開かれた議会を目指すことを目的としている。

その目的に照らし、有意義なものであったが、そのあり方にはいくつかの反省点や検証すべきことがあった。そこで、議会活性化委員会の中で、改善点や議会報告会のあり方、開催方法等について協議を行った。

- ①時間配分:村民から意見を聴取する時間を増やす
- ②意見・提案の取り扱い
- ③開催時期の検討
- ④議員個人のアピールにならないようにコントロールする
- ⑤より多くの村民が参加できるよう周知方法の努力工夫する
- ⑥全ての議員が発言できるようにする

議会報告会・意見交換会という新たな取り組みに対して、参加者からのアンケート結果にもあるようにいくつかの意見・感想がある。それらの意見・感想を次回、さらに充実したものにするために、内容の検証と実施内容を決めていく。

また、村政に関して出された意見についても、議会全体や各常任委員会での取り組み、あるいは各議員の議会活動に活かすために、全議員が情報を共有し、共通認識をもって今後につなげることが重要である。







令和5年12月 定例議会

村政を問う!

インターネット中継 録画配信もやっています
議会に来ませんか

一般質問者
14名中、10名が登壇しました

- 村の様々な取組や課題等について、議員が提案も含めて、村に考えを聞くのが「一般質問」
- 一般質問の議会要約文は本人執筆、議会広報委員会でチェックして掲載
- 各議員氏名上のQRコードから動画がご覧いただけます

 <p>名幸利積 議員</p>	<p>①財政健全化 ②自治会 ③夏休み海外短期留学</p> <p>→11P</p>	<p>①公営墓地に関わる課題への対応 ②台風6号による被害への対応と課題 ③米寿・トカチの祝い方</p> <p>→6P</p>	 <p>喜屋武功 議員</p>
 <p>山田晴憲 議員</p>	<p>①子ども・子育て</p> <p>→12P</p>	<p>①ライカム自治会 ②村陸上競技大会 ③女性長寿・高齢者の健康対策 ④北中城村の観光</p> <p>→7P</p>	 <p>比嘉悟 議員</p>
 <p>比嘉義弘 議員</p>	<p>①台風6号の爪痕の影響 ②村民体育館 ③島袋の県道にかかる高架橋</p> <p>→13P</p>	<p>①公営墓地の管理 ②沖縄県町村土地開発公社で先行取得した土地の買い取り財政計画 ③比嘉孝則村長2期目出馬の決意</p> <p>→8P</p>	 <p>伊集守吉 議員</p>
 <p>比嘉正志 議員</p>	<p>①養護教諭の配置 ②スクールサポーターの拡充</p> <p>→14P</p>	<p>①アンテナショップ(しおさい市場) ②台湾有事の備え ③総合施設</p> <p>→9P</p>	 <p>屋良朝春 議員</p>
 <p>喜屋武すま子 議員</p>	<p>①日米地位協定 ②中城村・北中城村共同まちづくり計画</p> <p>→15P</p>	<p>①中城村・北中城村共同のまちづくり計画</p> <p>→10P</p>	 <p>大城律也 議員</p>

指定・契約 決議・陳情 意見書

- 議案第57号
北中城村あやかりの杜の指定管理者の指定について【原案可決】
- 議案第61号
村道北中城高校127号線道路護岸整備工事(R5)改定契約について【原案可決】
- 議案第62号
北中城小学校トイレ改修工事(建築)改定契約について【原案可決】
- 決議第2号
米軍横田基地所属CV22オスプレイの鹿児島屋久島沖墜落事故に関する抗議決議【可決】
- 意見書第3号
米軍横田基地所属CV22オスプレイの鹿児島屋久島沖墜落事故に関する意見書【可決】
- 陳情第5-9号
健康保険証の存続を求める陳情について【不採択】
審査意見：政府は健康保険証とマイナンバーカードが一体化されたマイナ保険証が無くても保険診療が受けられる証明書等を発行することで決めていることから同陳情を全会一致で不採択とした。
- 陳情第5-12号
護岸整備について【採択】
- 陳情第5-13号
令和6年度福祉施策及び予算の拡充について(陳情)【採択】
- 陳情第5-15号
「義務教育費国庫負担堅持及び2分の1復元」のための意見書採択を求める陳情について【採択】
- 意見書第4号
義務教育費国庫負担拡充及び教育条件整備のための意見書【可決】

令和5年度 一般会計補正予算

臨時議会
令和5年
11月27日

令和5年度一般会計補正予算(第6号)
・補正額54万円
・歳入歳出予算総額94億3,917万円



令和5年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
・補正額47万円
・歳入歳出予算総額23億9,373万円



一般会計補正予算(第6号)の主な補正内訳は、国の人事院勧告及び沖縄県人事委員会勧告に基づく給与改定による人件費の補正。

令和5年第8回12月北中城村議会定例会は、12月8日～19日までの12日間の会期で開かれました。
村提出議案は、条例の改正、補正予算など、議案18件。審議の結果、全て原案の通り可決しました。尚、一般質問は10名の議員が登壇し行政を質しました。

定例議会
令和5年
12月8日

令和5年度一般会計補正予算(第7号)
・補正額2億2,272万円
・歳入歳出予算総額96億6,189万円



主な事業

- ・北中城村立地適正化計画策定業務委託料……………417万円
- ・子ども医療費助成金……………1,451万円
- ・低所得の子育て世帯生活支援特別給付金……………100万円
- ・公園費(施設修繕費)……………262万円
- ・村内リュウキュウ松樹幹注入作業委託業務……………484万円

令和5年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

・補正額802万円
・歳入歳出予算総額24億175万円



定例議会
令和5年
12月19日

令和5年度一般会計補正予算(第8号)
・補正額3億8,745万円
・歳入歳出予算総額100億4,934万円



主な事業

- ・電力・ガス等価格高騰支援給付金……………1億4,861万円
- ・地域通貨まーい運営負担金……………1,000万円
- ・道路新設改良費……………1億6,471万円



詳細は動画からチェック!



ひが さとる 議員 比嘉 悟

好きな色 緑

好きな花 桜

北中城村の好きな場所 1月から2月頃の桜小路(石平)



用語説明 ※観光振興基本計画とは、北中城村の観光を取り巻く環境の変化に対応するため、観光振興に関する明確な理念と目標を設定し、戦略的に取り組む必要があります。そのため今後の地域活性化と北中城村全体の持続的な発展の指針を策定する。

ライカム自治会結成へ村長直轄の準備室は

■ 村長 直轄の準備室というのは考えてない

問 昨年12月定例議会にてライカム自治会発定に向けた質問をした。その後の進捗状況は。

答 令和4年12月に第4回街づくりワークショップ、令和5年3月に街づくりワークショップを実施。11月にはライカム子どもエイサーお披露目会にて、仮設トイレ、発電機等の提供を行っている。

問 村長直轄の準備室を立ち上げるのはどうか。

答 直轄の準備室という事は考えてない。

問 ライカム地区の地域懇談会で、清掃作業等の集まる機会を村から投げかけてはどうか。

答 前例として、美崎自治会は子ども会から出来、自治会結成へ向かった。ライカムの方も子ども会結

村陸上競技大会

成の動きがあり、そこを支援したい。



キャンプ瑞慶覧内にある陸上競技場

問 陸上競技大会は、役場職員や関係者、中学生の協力が足りない。毎年の協力を感謝する。しかし、今大会は小学校の発表会、村内一斉清掃日とも重なり、参加者が少なく寂しい大会だった。大会に向けた会議は開かれたか。

答 陸上競技大会は、役場職員や関係者、中学生の協力が足りない。毎年の協力を感謝する。しかし、今大会は小学校の発表会、村内一斉清掃日とも重なり、参加者が少なく寂しい大会だった。大会に向けた会議は開かれたか。

問 高齢者の健康対策の具体的な取り組みは。

答 健康長寿の村づくりの具体的な取り組みは、健康長寿の村というものをアピールし波及

問 北中城村の観光の完成は。

答 ※観光振興基本計画の完成は、3月を目途に策定する予定。

問 観光協会の評価は。

答 村の振興・発展に貢献している。



詳細は動画からチェック!



きやん いさお 議員 喜屋武 功

好きな色 紺

好きな花 ブーゲンビリア

北中城村の好きな場所 我が家の庭



用語説明 ※米寿・トーカーチ祝いは、数え88歳のお祝いで、本土の米寿祝いと同じですが、沖縄では旧暦の8月8日に親戚一同招いて盛大にお祝いをする。「トーカーチ」は「斗掻(トカキ)・米など穀物を平らにならすのに使う短い棒」の意味で、かつては斗掻を配っていた。

問 生前墳墓建立に対しての要望があるのにそれが進められないというスタンスの理解に苦しむ。

答 生前建立とした場合には申込資格など改めて事務的に整理、精査する必要があるため時期尚早と考えている。

問 生前建立への懸念があるなら区画数の制限や応募年齢制限など枠を設ければいい。できない理屈じゃなくてもできる理屈を探すべきだ。また、生前建立を望む方々は自ら眠る墓を生きてる内に見てみたいという気持ちもあると思う。そういうものも尊重すべき。



生前建立を希望する方も多くいる北中城村公営墓地

問 北中城村モデルを作ればいい。私はできない答えは求めていない。

答 認めてしまうという図的に墓を作るために他から入ってくる。そうなる。公営墓地を頻繁に作る羽目になる。

問 できる理屈というのはタイミングがあるはずなので、そこを見て検討できればと思う。

問 今年度の米寿・トーカーチ祝いは、これまでの祝い方とは違って村長の慶祝訪問もなく写真入りの祝い額もなかった。財政面で取りやめたと考えているが。

問 米寿・トーカーチの祝い方なぜ変えた

答 一時期コロナも流行した分、受け入れる家庭の事情等もあったので総合的に勘案して慶祝訪問を一旦中止した。

問 これまで頑張っていた方も、これからの労働者への労いも含めて慶祝訪問は当たり前の対応だと思える。人数が多ければ、村長や副村長、教育長など何班かに分

問 財政面とどうより、基本的に対象となる高齢者が増えたことでの事務負担もかなり増えるということでの判断になった。また、アルパム式賞状に変更した理由は従来型を希望しない方が増えていることがある。

問 答弁そのものが財政面と聞こえる。人数が増えたから事務的にも費用がかかる。対象者が多いから慶祝訪問をやめた。そういうことか。

問 祝い額を希望しない方がいるという答弁でしたが、何名ぐらいいたか。

答 慶祝訪問をする意義について重々承知しております。アンケートをとって考え直してもいいと思う。

問 希望しない方の割合が2、3割ぐらいいたか。

答 希望しない方の割合が2、3割ぐらいいた。



詳細は動画からチェック!

アンテナショップ しおさい市場の目的は

■ 村長 地域で生産される農産物の提供促進



やら ともはる
屋良 朝春 議員

好きな色
ピンク

好きな花
バラ

北中城村の好きな場所
高台から見える東海岸の景色



用語説明

※しおさい市場とは、北中城村のアンテナショップで、熱田漁港近くにある。特産品のアーサ関連商品のほか、村内の農家さんが育てた新鮮な野菜、果物やお惣菜なども販売している。

詳細は動画からチェック!



先行取得した土地の買取り計画は 村長 買取り時期を検討していく



いじゆ しゅきち
伊集 守吉 議員

好きな色
白

好きな花
ハイビスカス

北中城村の好きな場所
屋宜原



用語説明

※サウスプラザ地区とは、北中城村の国道330号ライカム交差点南西側に位置し、現時点ではイオンモールに職員駐車場として賃貸中。
□ウワー・プラザ住宅地区と一体となった跡地利用を検討。

問 沖縄県町村土地開発公社で先行取得し北中城村が債務保証したサウスプラザ地区とアワセゴルフ場跡地健康・スポーツ交流施設用地、この2地区合計で約9億7,200万円が次年度繰越金額となっている。年間約80億円規模の本村一般会計予算から10億円近い買取り予算を積立する必要がある。この2地区の買取り計画は。



買取り予定の健康・スポーツ交流施設用地

答 健康・スポーツ交流施設用地については、借換え時期が令和7年12月予定で、そこで買取りできればと計画している。サウスプラザ地区についてはウワー・プラザ地区と一体

問 先行取得した土地の買取りに充てるのか。
答 3億884万6,000円である。
問 現在の公共施設整備基金の積立金額は。
答 積立した金額は全額先行取得した土地の買取りに充てるのか。

問 公営墓地の管理は
答 全額健康・スポーツ交流施設用地の買取りをしたという計画を持っている。
問 公営墓地の管理費について説明会を行ったようだが、受けた方の反応は。また、納骨堂を使用している方からも徴収するの可能性がある。用地購入ができる可能性があり買取り時期を検討していく。
答 維持管理費が合計で650万円程度かかっている。それを税金で補っていくのはどうかというところをお願いする立場で行った。納骨堂の管理費は考えていない。

問 アンテナショップとしての初期の目的は。
答 地域で生産される新鮮で安全な農産物の提供を促進し、村産物の生産奨励と特産品の加工開発、当該特産品の流通販売の拡大及び観光などの配信受信基地とする。
問 *しおさい市場の初期の目的として、実際に目的は達成されているのか。
答 目的が達成されているかどうかは把握していない。観光振興、配信受信も把握していない。これから検証する。次年度以降については経営が非常に厳しいので検討中。流通に関連しては特に販売の確保、ネットを利用とした村産品の販売を取り



北中城村のアンテナショップ「しおさい市場」

問 今後の運用体制はどのような体制で行うのか。
答 委員会を構成して、組んでおり、取引実績も徐々に上がってきている。

問 昭和62年の国体時の各施設が老朽化して、建て替えの時期に来ているという状況は何々という。陸上競技場と併設して競輪場も造れるというのであれば、検討に値すると思う。
答 その他に、台湾有事の備えについて質問をしました。

問 しおさい市場がなくなった場合、小規模農家たちの流通先は確保されているのか。
答 現段階で村が関わるような働きかけは難しい。
問 陸上競技場の建設候補地は
答 数力所の候補地の進捗状況は。
問 2034年には国民体育大会が沖縄県で開催予定。県は開催に向けて各施設の老朽化対策をしていく中で、全面的にバックアップ



詳細は動画からチェック!

夏休み海外短期留学選考方法は

■ 村長 作文、筆記、面接で選出



なこう としつむ **名幸 利積 議員**

好きな色
黄色

好きな花
バラ

北中城村の好きな場所
東海岸



用語説明
※夏休み海外短期留学とは、本村内在住の中学生、高校生に海外で学習する機会を与えることにより、異文化理解と視野の拡大、国際性豊かな人材の育成並びに国際社会に適應する能力、資質の向上を図る目的で平成14年事業開始。これまで中学生115名、高校生85名が派遣されている。

問 中城村は今回、中学生6名中、中城中学生が3名で村長以下教育委員会が喜んだと聞いている。

答 派遣割合ではなく、中学生、高校生の試験の内容は異なり、筆記、面接で総合的に優劣がつき、中学生2名、高校生3名の選出となった。

問 中学生、高校生の派遣割合の判断は。

答 本村に住所を有し、学校基本法で定める中学校、高校に在籍する者、作文、筆記、英語と日本語の面接を行い選出。

問 4年ぶりの夏休み海外短期留学に北中城中学生がいなくて残念。募集条件、募集人数、選考方法は。



4年ぶりの夏休み海外短期留学

答 次年度は、中学生4名、高校生4名の計8日頃より教育委員会、村は公立の小中学校を支援している。生徒に夢と希望とチャンスを与えてほしい。

名で予算を組んでいる。差別をしない基準で考え、委員会として英語教育の充実、先生方の授業の在り方を指導することを進めて、ぜひ本村中学校からも選考されるよう力をつけていきたい。

答 自治会は地域にお住まいの人達が、豊かで住みよいまちづくりを目指して、地域における様々な問題解決に取り組む任意の団体。運営方法はそれぞれの自治会の特色があって当然。議員提案のデジタル自治会も手法の一つだと思つ。

問 ライカム地域は多種多様な人達が住んでいて、他の自治会とは全く違う環境だ。新しい街から新しい街なりの、通信アプリや公式アカウントの作成で、デジタル自治会を目指したらどうか。

ライカム地域はデジタル自治会設立を

■その他に、財政健全化について質問をしました。

詳細は動画からチェック!



おおしろ りつや **大城 律也 議員**

好きな色
青

好きな花
ブーゲンビリア

北中城村の好きな場所
碁盤目に広がる石敢當と古井戸が散在する熱田集落



用語説明
※中城村・北中城村共同のまちづくり計画とは、両村における「地域の求めるまちづくり」の実現に向けての本計画に掲げる様々な実現化方策に取り組んでいく。

問 健康で住みよい地域づくりが行政の本質である。人間生活の基盤は土地である。総合的視点に立って土地の利用計画の具体化を進めなければならぬ。人口減少、地域的高齢化、耕作放棄地、遊休農地、東海岸一帯の人口が鈍化するなか、世帯分離の傾向が今後も急速に続くと思込まれる。那覇広域都市計画区域から、村で独自の用途地域指定ができる中部広域都市計画区域移行を強く要請しなければならぬ。中城村・北中城村は連携して早期移行に向けて取り組む必要がある。土地活用の方針で地域の特性を活かし、自然環境や景観と調和



東海岸一帯の耕作放棄地や遊休農地、経済活性化が望まれる

答 中部広域都市計画区域(非線引き区域)に移行した場合に、無秩序な開発とならないよう自然環境と風致景観の保全、地滑りや津波浸水など危険性の回避、住居環境の利便性の向上など、多角的な視点から保全と開発の調和を図る必要がある。特定用途制限地域や風致地区の指定について、令和6年度末までに立地適正化計画策定業務と併せて検討する。また、必要に応じて地区計画を検討する。

問 令和9年度中部広域都市計画区域移行に向けた、両村の検討組織体制の取り組みについて、両村の組織体制と両村合同準備室設置計画、配置職員数について伺う。

■その他に、財政健全化について質問をしました。

答 中部広域都市計画区域移行に向けた検討体制について、都市計画に関することから本村では建設課、主に課長、係長、担当職員の3名が従事する。中城村では都市建設課が中心となっている。内容が広く行政全般に及ぶため全庁体制で取り組んでいる。そのため、明確な配置人数を示すことはできない。また、現時点で合同準備室の計画はない。必要に応じて検討する。



詳細は動画からチェック!

台風6号による影響に関して

■ 村長 県において早期に対策を講じる



ひが よしひろ 比嘉 義弘 議員

好きな色 白と黒

好きな花 桜

北中城村の好きな場所 EMホテルから見える(西と東の海)近くの丘



用語説明

※島袋の県道上にかかる高架橋とは、県道の北側「中部徳洲会病院」と南側「イオンモール沖縄ライカム」を結ぶ連絡歩道橋の計画である。アワセ跡地開発のまちづくり計画で考案された。



詳細は動画からチェック!

事業計画に隠れ待機児童は反映されるか

■ 村長 就学前調査で声を拾うことも可能



やまだ はるのり 山田 晴憲 議員

好きな色 ベイスタースカラー

好きな花 すずらん

北中城村の好きな場所 島袋



用語説明

※子ども誰でも通園制度とは、親の就労状況に関わらず子どもを保育所に預けられる制度。2026年度に本格的な実施が予定されており、2023年度には各地域でモデル事業による検証が行われている。

問 第3期子ども・子育て支援事業計画は、国の子ども大綱や基本指針等の内容・動向を踏まえたつとの答弁だが、詳細等の情報は。

答 現在審議中で中間報告の内容は、子どもや若者の視点に立って、声を聞く仕組みを作って、心身の成長プロセスに沿った切れ目のない対応を、待ちの姿勢ではなくプッシュ型の支援を心掛けるという内容変更かと考える。



こどもまんなか社会

答 就学前児童保護者の調査1,300件全ての就学前のお子さんへの調査で、保育所を利用していない、希望されなかった方の声も拾うことも可能。

問 子ども誰でも通園制度について、他の自治体に問い合わせたところ、0歳〜2歳の受け皿づくりのため、待機児童解消、保育士確保の裾野を広げる意味で、認可外施設も含め幅広く考えているようだが、村の考えは。

答 現在待機児童が発生している状況で、認可等では受け入れできない。認可外が活用できるのであれば、通園制度の対象施設として検討する。

問 村広報10月号、茨城県水戸の松丸玲子先生

生へ感謝状を贈る。教育の絆47年目という記事。昭和52年10月、文部省から指導者として沖縄に派遣、全県に先んじて北中城幼稚園の2年保育に尽力頂き、水戸に帰省されても本村の幼稚園教諭に多年に亘って茨城常盤大学付属幼稚園の研修生として、教育実習を受け入れ、その後子ども達のためにと、どんぐり等々の季節にあった教材の提供頂いた。現在御高齢で、村幼稚園の教育立村の今後を心配されていると聞き及んでいる。

答 認定こども園については、村部局と教育委員会との話合いで、全国の待機所の激減という報道の中で相当な役割を果たしている。これから幼保連携で認定こども園として進めたい。

問 台風6号による影響で、喜舎場の山の付近に土砂崩れがあることは承知か。

答 仲順集落からナスの御嶽に上がる階段の西側のことと理解する。当該区域は以前から土砂災害警戒区域に指定されており、県において早期に対策を講じると聞いている。

■ 村民体育館に関して

問 前村政時代に4回目の議決により、村民体育館が約11億円で完成を見た。当時一部の村民から欠陥体育館と言われた。同時に財政の負担にも大きな影響をもたらすとも。行政のモットーは、少ない経費で大きな効果をもたらすとのことだが。



台風6号の爪痕

答 村民体育館は村民からの要請等により建設されたものと考えられる。公共施設は、後年度の維持管理がかかるのは当然で、財政に影響があることは必ずである。

問 念のために村民体育館の建設は、土地代を含めていくらか。

答 村民体育館用地は約5億2,300万円。村民体育館の建設について

は8億9,800万円になる。
※島袋の県道上にかかる高架橋に関する

問 島袋の地域の県道にかかると高架橋(イオン側から徳洲会病院)の計画は断念したと思った。しかし、断念はしていないとのことだが、それまでに経費がかかったと思うがどれくらいか。

答 過去の村議会の一一般質問において財政事情及び緊急性、優先度等から厳しい旨答弁してきた。ただ計画を断念した事実はない。なおこれまでに支出した経費として2,116万8,000円。平成27年検討業務として1,148万400円。平成28年予備設計として968万7,600円となっている。

問 計画はしたが実現できていない。しかし経費はかかった。その責任の所在は。

答 事業展開するために必要だったと考える。



詳細は動画からチェック!

※日米地位協定を抜本的に見直せの看板設置を

■ 村長 常設できるよう場所を選定する



きゃん すまこ
喜屋武 すま子 議員

好きな色
青

好きな花
カサブランカ

北中城村の好きな場所
大城集落、中村家、中城城跡



用語説明

※日米地位協定とは、日米安全保障条約の目的達成のために我が国に駐留する米軍との円滑な行動を確保するため、米軍による我が国における施設・区域の使用と我が国における米軍の地位について規定したものである。

詳細は動画からチェック!



教員の業務過多に対応を

■ 教育長 ※スクールサポートスタッフの配置を検討している



ひが まさし
比嘉 正志 議員

好きな色
ロイヤルブルー

好きな花
かすみ草

北中城村の好きな場所
大西ゴルフ場から東海岸を望む夜景



用語説明

※スクールサポートスタッフとは、教員免許状の所持を要件としない一般事務職として雇用します。業務内容はあくまでも教員の事務作業を支援するものです。教員の業務を分担することで教員が本来の業務に注力することが期待できます。

問 全国的に教員の成り手不足が叫ばれているが、その要因のひとつに教員の業務過多が挙げられている。教員の事務作業を補助するスクールサポートスタッフの配置は可能か。

答 スクールサポートスタッフを令和6年度から各学校に1名ずつ配置する計画を進めている。

問 本村の小中学校に支援員の先生はしっかり配置されているか。

答 学習支援員は小中学校それぞれ1名配置している。特別支援教育



教員の業務改善で子ども達の見守りを増やせ

支援員は中学校4名、北中城小学校7名、島袋小学校4名、幼稚園に4名配置している。

問 配置人員は適正な配置人数だと考えられているか。

答 配置に当たっては各学校の学校長から申請に基づいて配置しており、学校希望の人数である。

問 スクールサポートスタッフを拡充することによって、どのような良い影響が得られるか。

答 印刷物などの事務作業とは別の事務作業の手助けをすることで空いた時間で教材研究をしっかり出たり、非常に効果的な

のかと思っている。また、子ども達に接する時間が確保できるようになり、子ども達のいじめ問題や、安全面に素早くサインをキャッチするなど子ども達の安全安心に繋がると思う。

問 学校の安全安心に空白時間をなくせ

問 養護教諭が遠足や修学旅行などに帯同し校内に不在となる場合、学校の対応は。

答 養護教諭が不在の際には、各学校の事故発生時対応マニュアル等に基づいて、全職員で組織的に対応している。

問 不在の際、又は修学旅行等に帯同し校外へ出る場合、役場職員の中から有資格者が研修で

格者の方を派遣し保健室の対応をしたり、修学旅行等の対応をすることは出来ないか。

答 マニュアルに基づいて全職員で対応しており、養護教諭の代わりに職員を派遣ということは現時点では必要ないと思っている。

問 学校の安全安心の空白時間をつくらなために、新たに保健師等の有資格者の採用は出来ないか。

答 現時点で有資格者の採用は考えていない。社会情勢等で変化があった場合、マニュアル等の変更が生じた時に採用について考えたい。

問 これまで「日米地位協定を抜本的に見直す」の看板を常時設置するよう問うてきた。現在、看板ではなく垂れ幕は作られたものの常時掲げられていない。この標語は、県民、村民が求めているものであり、世代を超え、戦争をしない、させないというメッセージであると考える。本村は、1982年5月3日、平和憲法を守る 人権を尊重する「非核宣言の村」の看板が地域に数多く立てられ村民の心の拠り所となっている。垂れ幕を掲げない理由は。

答 懸垂幕の設置場所ある。役場庁舎に2か所ある。時期によって懸垂幕の設置が重なり常設すると他の事業での広報周知活動に支障をきたす。そのため、沖縄本土復帰、慰霊の日、終戦記念の日の前後2週間と



両村共同のまちづくりの将来図

中城村・北中城村共同のまちづくり計画

問 令和5年10月31日付け、共同のまちづくり計画が策定された趣旨は、

中部広域都市計画区域への移行により保全と開発の両立を図り、産業振興・観光振興及び良好な居住環境づくりに資する土地利用を広域的かつ計画的に展開し、沖縄県全体の発展に繋がっていくとのことである。開発によって私たちの命をつなぐ食と農の確保はできるのか懸念する。食の確保はどう展開していくのか。

答 計画は、遊休農地の集約による利活用を含め、遊休農地の解消と持続可能な農業の振興を図る。農産物の販売及び連携組織の設立、地産地消の推進な

問 持続可能な農業とイメージしているのか。

答 食べられる農業。要り成長させていけるもの。農業事業者がどのように考えていくのかを尊重されるべき。両村で支援していける対応を考えていく。



(表紙:おもろそうし訳)
 天地を鳴り響かせる太陽よ 光の渦に包まれ
 咲き渡っていく あれよ 見よ
 何と美しいことか
 天地に鳴りとどろく太陽よ 明けもどろの花が
 咲き渡っていく 何と美しいことか

「明けもどろ」という語はオモロ語と久高島の神歌以外には見られない語で、炎と光の渦になって形象を定かに見ることのできない太陽のさまを言うことばである。日の出の壮観を称える賛歌である。

〔南島文学〕著 外間守善



ここが知りたい! 議会議員の報酬は?

●北中城村の議員報酬
月額 23万5000円

北中城村の条例に定められている報酬は次の通りです。
 (令和5年4月1日現在)

- ・議長 (月額) 300,000円
- ・副議長 (月額) 255,000円
- ・常任委員長、議会運営委員長
 議会広報調査特別委員長 (月額) 245,000円
- ・議員 (月額) 235,000円
- ※期末手当は6月、12月に100分の165。
- ※消防・清掃事務組合議員などは別途報酬(月額) 12,000円支給あり
- ※政務活動費は月額1万円(年額12万円)
- ※社会保障は国民年金と国民健康保険
- ※地方議会議員年金は2011年で廃止
 年俸に換算すると議員が約3,595,500円となっている。

北中城村議会では2006年の行財政改革において定数の削減(20名→14名)と議員報酬の削減を行ったが、それ以降、議員報酬の見直しはない。財政規模の面から見ると、2006年当時の北中城村の一般会計が約50億円だったのが、2023年には2倍の約100億円規模になっている。

厚生労働省による沖縄県の最低賃金も行革時の2006年では時給610円だったものが、年々増加し続け2023年には896円に上がっている。2006年消費税も5%、2014年には8%、2019年には10%と税率も引き上げています。沖縄県においても景気の景況が拡大し県民所得も上昇傾向にあり、また現在の物価高騰などを鑑みると、17年ぶりに報酬の見直しを検討してもいい時期ではないかと思えますが、皆さんどう思われますか?

近隣の市町村長の給与月額及び議会議員の報酬月額

(令和5年7月1日現在 単位:円)

市町村名	市町村長	議長	副議長	議員
沖縄市	903,000	520,000	461,000	433,000
宜野湾市	901,000	479,000	426,000	400,000
中城村	732,000	320,000	271,000	250,000
嘉手納町	765,000	318,000	265,000	246,000
北谷町	773,000	321,000	266,000	246,000
読谷村	757,000	344,000	264,000	243,000
西原町	754,000	318,000	266,000	243,000
北中城村	686,000	300,000	255,000	235,000

編集後記

年度末が近づき身の周りでは、卒業や入学、就職など新たなステージへ向けて動き始めているようです。新年度からスタートを切る皆さんの明るい未来へ大いに期待をしています。

北陸地方は能登半島地震により壊滅的な被害で1年が始まりました。テレビから流れてくる震災の傷跡を目の当たりにすると、自然の脅威に対して人は無力で涙が止まりません。

止まない雨はない、春が来ない冬はないと言います。いつかきつと時間が心の傷を癒してくれるでしょう。

過去の大きな震災の被災地の皆さんから、隣人を思いやり、互いに助け合い、決して諦めない生への執着心を我々は学んだはずです。

もう一度、私達日本国民が一丸となって被災地に向き合い、一人一人が復旧・復興に向けて出来ることをやっていけたらと思います。

北陸地方の復興を願い、自分出来ることを探しこの春から私もスタートします。

議会広報調査特別委員会

委員 比嘉正志

編集委員 (委員長) 喜屋武功 (副委員長) 比嘉悟

委員 平安山和美・比嘉正志・川上龍太